

令和6年度 福祉教育推進セミナー開催要項
開催テーマ:『学校・地域・社協の連携・協働を考える』

1 目的

福祉教育の目的は、「地域共生社会の実現とその担い手づくり」であり、そのためには地域や社会で今まさに生じている課題に対して、子どもたちが直接関わりながら学習を進め、立場の異なる様々な人と一緒に課題に取り組む「福祉観」や「実践力」の育成が求められます。これは、学習指導要領の基本理念のひとつである「社会に開かれた教育課程の実現」に通じるものであり、よりよい社会を創るという目標を学校と社会が共有し、社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育もうとするものです。

この目的達成のためには、学校、地域、社協が、それぞれの利点を生かしながら連携、協働を図り、さらに強めていく必要があります。そこで本セミナーは、それぞれの関係者が福祉教育推進のための意見や情報を交換し、連携・協働のあり方について改めて考えることを目的に開催します。

2 主催

社会福祉法人茨城県社会福祉協議会

3 後援 <申請中>

茨城県、茨城県教育委員会、茨城県学校長会、茨城県高等学校長協会、茨城県 PTA 連絡協議会

4 日時

期日:令和6年10月22日(火)

時間:13:00~16:30(受付 12:30~ 2F 会議室前)

5 会場

アダストリア水戸アリーナ(東町運動公園) 2F 会議室

水戸市緑町2-3-10 TEL:029-303-6335

6 対象

小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等の教職員、市町村社会福祉協議会関係者(社協職員、地区社協役員等)、教育委員会・教育機関関係者、行政関係者、ボランティア・市民活動関係者、福祉教育やボランティア活動に関心のある方 など

7 定員

75名(先着順、定員となり次第締め切りとさせていただきます。)

※お申し込み後、特に本会から連絡がない限り、参加可能と御判断ください。

8 参加料

無料

9 申込み方法

以下の申込み用 URL より申込みフォームにアクセスし、必要事項を入力して令和6年10月15日(火)までにお申し込みください。

<https://forms.gle/jQQDByg7SZVdFheg8>



10 日程及び内容

時間	内 容
12:30～	受 付
13:00～13:15	開会行事 主催者及び来賓挨拶
13:15～13:45	講 話 「教育」・「福祉」・「地域」を創る 福祉教育を推進は、学校の役割や現状を理解することから始まる。学校教育にとどまらず、SNS や AI の急速な普及と活用が浸透する社会の中で、世代を超えた人との出会いや人間関係の在り方が急速に変化している。この現状を踏まえて、福祉社会の実現を目指す「教育」「福祉」「地域」相互の関わりとその可能性について提示する。 講 師：茨城県ボランティアセンター運営委員会委員長 茨城キリスト教大学 非常勤講師 池田 幸也 氏
13:45～14:50	事例発表 ①「コミュニティスクールと地域学校協働活動の一体的推進」 水戸市教育委員会生涯学習課 社会教育主事 石井 浩司 氏 ②「高校生主体の地域福祉－高校生が運営することも食堂を中心に－」 土浦わかものまちなちプロジェクト 代表 酒井 慶太 氏 (つくば国際大学高等学校 講師) ③「福祉の種まきと芽吹き」 龍ヶ崎市社会福祉協議会 福祉総務課 主幹 石塚 恭子 氏 子育てカフェほっぺ (龍ヶ崎市) 吉澤 美緒 氏
14:50～15:00	休 憩
15:00～16:25	グループワーク「地域の学校づくりのために」 ナビゲーター：池田 幸也 氏 講話や事例報告の内容を参考に、地域のさまざまな社会資源を活かした学校づくりの条件を検討します。 ふりかえり と まとめ 池田 幸也 氏
16:30	閉 会

11 その他

市町村名、学校名、所属、役職名、氏名、グループ分けを記載した参加者名簿を、当日配付します。申し込みフォームに記載された個人情報につきましては、本セミナーの運営のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

12 問合せ先

社会福祉法人茨城県社会福祉協議会 福祉のまちづくり推進部 (担当: 笹目)
〒310-8586 水戸市千波町 1918 セキショウ・ウェルビーイング福祉会館内
TEL.: 029-243-3805 FAX.: 029-241-1434

E-mail: handchan1@ibaraki-welfare.or.jp

↑

数字の1